

そうしゅうおおやまこんじゃくしせきめぐり

#7 相州大山今昔史跡めぐり

作者：宮崎武雄（みやざき・たけお 1940-?）

刊行：平成25年（2013）

📖 解題

■ 内容

『相州大山今昔史跡めぐり』は、大山の魅力について、詳細ながら手軽に読めるガイドブックとしてまとめられた。

本書は、5章構成となっている。

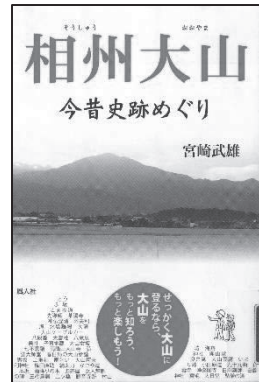
第1章は、古代からの大山の歴史の概要がまとめられており、現在の大山の絵地図や江戸時代の大山の想像図、大山周辺の地形図等の見開き6枚の地図が掲載されている。

第2章から第4章は、参道沿いにある神社仏閣や地蔵、建造物等を、歴史資料を参照しながら、生活の裏話や昔からの言い伝えを交えて解説している。また、第2章は大山巡りをする人の大半が歩くメインルート、第3章は大山の史蹟が多数ある門前町、第4章は表参道以外の重要な参道である日向と蓑毛地区がまとめられている。

第5章は、付録資料として、大山の年間イベント表や大山の方言、大山年表などが掲載されている。

本書は、門前町や大山寺、阿夫利神社の山内を散策する際に、大山の今と昔を比較することができる本である。観光で訪れる人たちに、大山への理解を深めることで、大山の魅力を感じてほしいという著者の熱意が込められている。

当館以外には、伊勢原市立図書館、横須賀市図書館、茅ヶ崎市立図書館、



[K291.64 /64]

秦野市立図書館、横浜市中央図書館等で所蔵が確認できる。

■ 作者

著者は昭和15年(1940)東京生まれ。明治大学文学部歴史科卒業。東京都庁、新宿区役所勤務を経て、妻の家業を継ぎ大山で土産物屋や料理店を営む。参拝者や登山客に大山講の事をよく尋ねられる中で大山に興味を持ち、歴史や文化、産業、生活、観光などを独自に調べ始める。平成16年(2004)に本書の前身となる豆本『手作りガイドブック相模大山』を刊行。本書では大幅な加筆・再構成を行った。現在は家業を息子に代を譲り、郷土史を学ぶ。

 参考文献

- 『新編相模国風土記稿』 蘆田伊人編 雄山閣 1962 [K291/1]
『相模大山と古川柳』 根本行道著 東峰書房 1969 [K93.64/1]
『大山寺縁起』 大山寺 1984 [K18.64/23] [N5.2/タイ]
『伊勢原の歴史』 伊勢原市史編集委員会編 伊勢原市 1986 [K21.64/6]
『相模大山街道』 大山阿夫利神社 1987 [K17.64/29a]
『伊勢原市史民俗調査報告書 3 伊勢原の民俗—大山地区—』伊勢原市史編集委員会編 伊勢原市 1990 [K38.64/5/3]
『伊勢原市内の大山道と道標』再発見大山道調査団編 伊勢原市教育委員会 2011 [K68.64/12]